



飯野彩花，小俣遼河，
小坂淳，木下麻美，米沢修吾

北方領土問題とは

1855年：日露通好条約締結－択捉島と得撫島の上に国境線が引かれる。

1945年：日本がポツダム宣言受託

→ロシアが北方四島を占領状態 →北方領土問題が勃発

現在：日露間ではいまだ平和条約の締結はされていない。

調査から
見えた

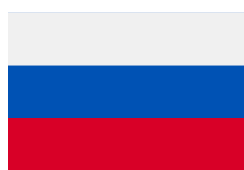
北方領土の
現状

Q：なぜ、北方領土にはロシア人が住んでいるのか？

Q：なぜ、私たちは自由に渡航できないのか？

旧島民と現島民 の交流

- ビザなし交流
- 共同経済活動



■ ビザなし交流の歴史

- ー 1991年にゴルバチョフ大統領と海部首相で合意
- ー 過去**約600回**実施
- ー ロシア人の受け入れ**約200回**

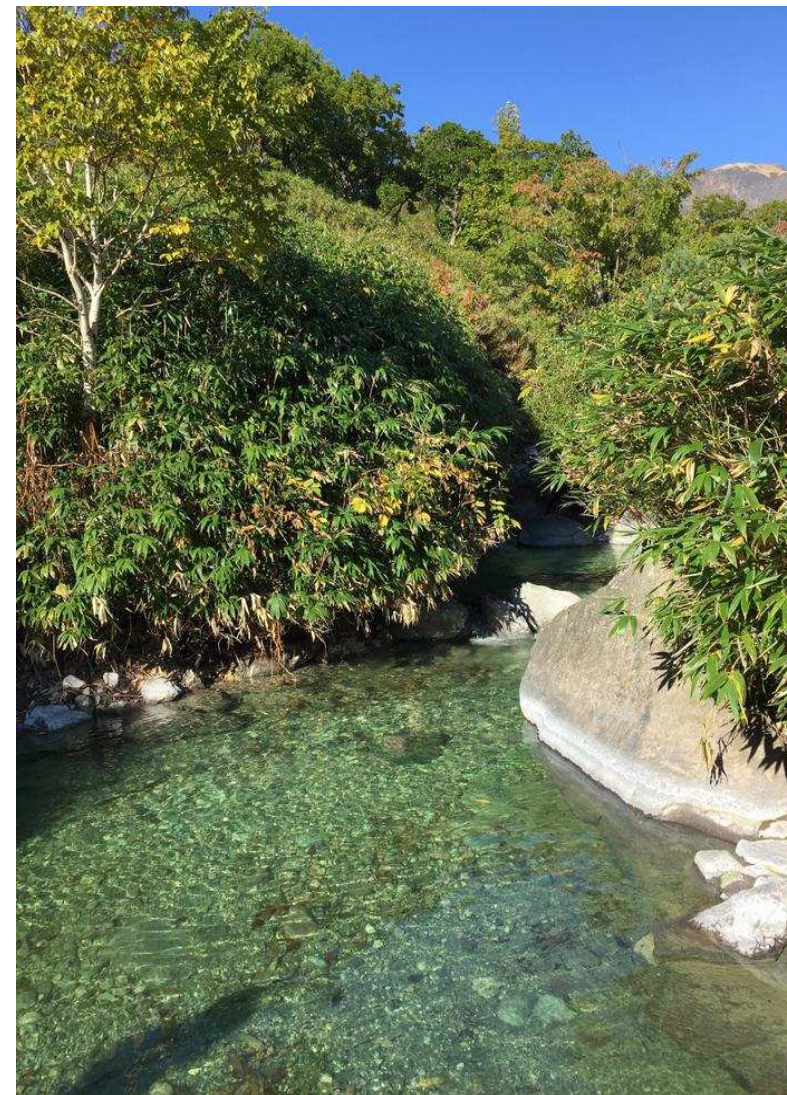
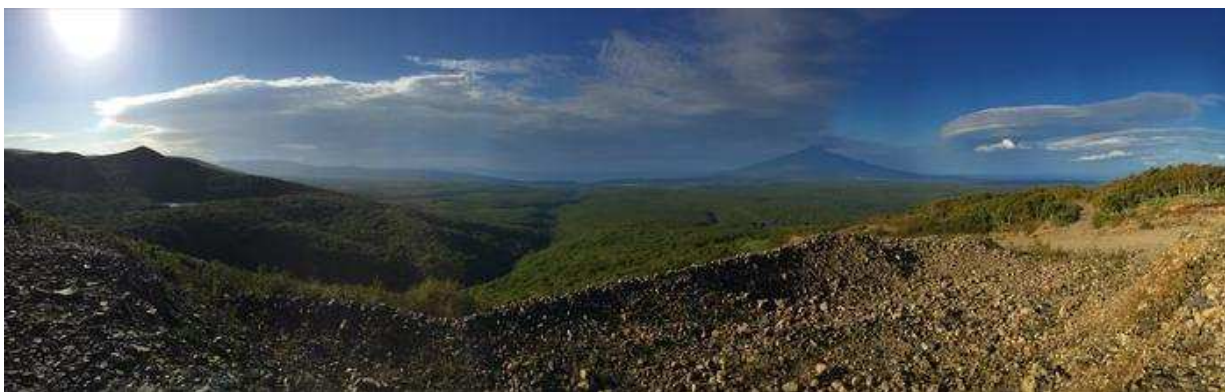
■ 共同経済活動がスタート

- ー 2019/10/29
初の観光パイロットツアー実現

共同経済活動とは

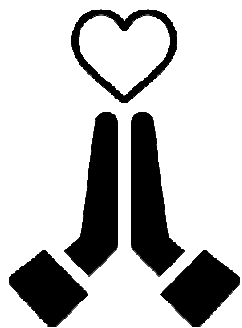
養殖支援，いちごハウス栽培支援，風力発電，ごみ処理施設建設，観光の5つを推進するもの。
最優先はごみ処理と**観光**。

北方領土の 魅力的な 資源



北方領土への

思い
(ヒアリングから)



■ 友好的関係

旧島民と現島民(ロシア人)
との関係は友好的

■ 島民の声

友好関係を保ち、
まずは**自由な往来を希望**

四島返還は最終目標

制限なく自由な漁業(国後間)

■ 課題

日本人の理解不足
後継者問題

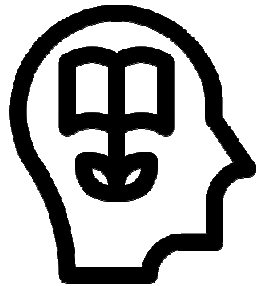
✓ 現島民との関係は
良好

✓ 返還よりも実現
可能性

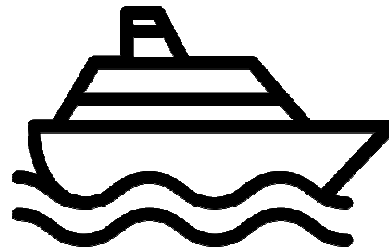
✓ 時代と共に変わる
現実

『今』 解決すべき課題

北方領土への「観光渡航」の実現に向けて



✓日本人の理解・認知度



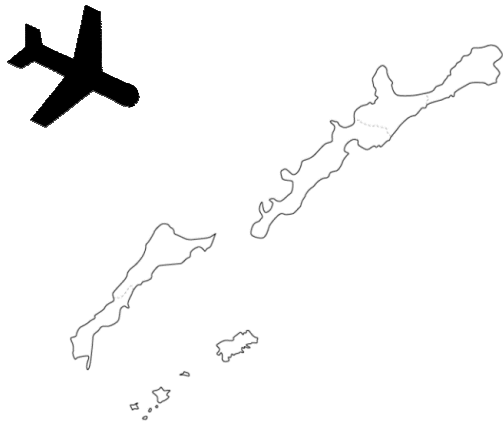
✓制限された渡航



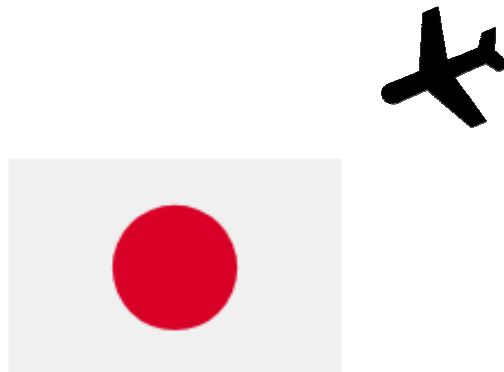
✓領土問題

わたしたちが『今』できること

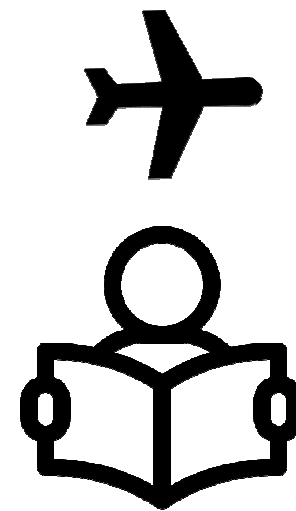
①北方領土への旅



②北方領土からの旅

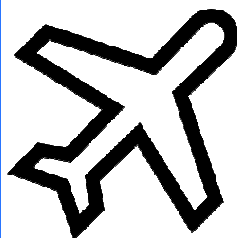
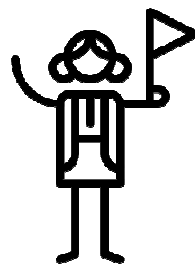


③北方領土の学び旅



北方領土の 「学び旅」

中標津町・根室管内では
すでに誘致活動を実施中
受入はまだ数十件
伸びしろがあるはず。。



■修学旅行：年間10-20件

■視察団など：年間数件



出典：<https://www.flaticon.com/>



北方領土の既存施設

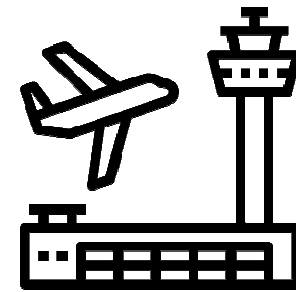
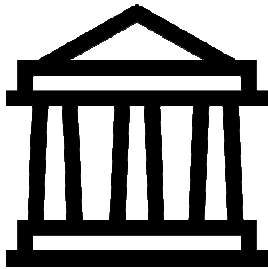
メッセージ性が強く、
いままでのメディアと
同じような情報発信

出典：<https://www.city.nemuro.hokkaido.jp/lifeinfo/hoppouryoudo/4/2123.html>
<http://www.nemuro.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/kanko/nmrgsdb/7history/7h-ryoudokan.htm>

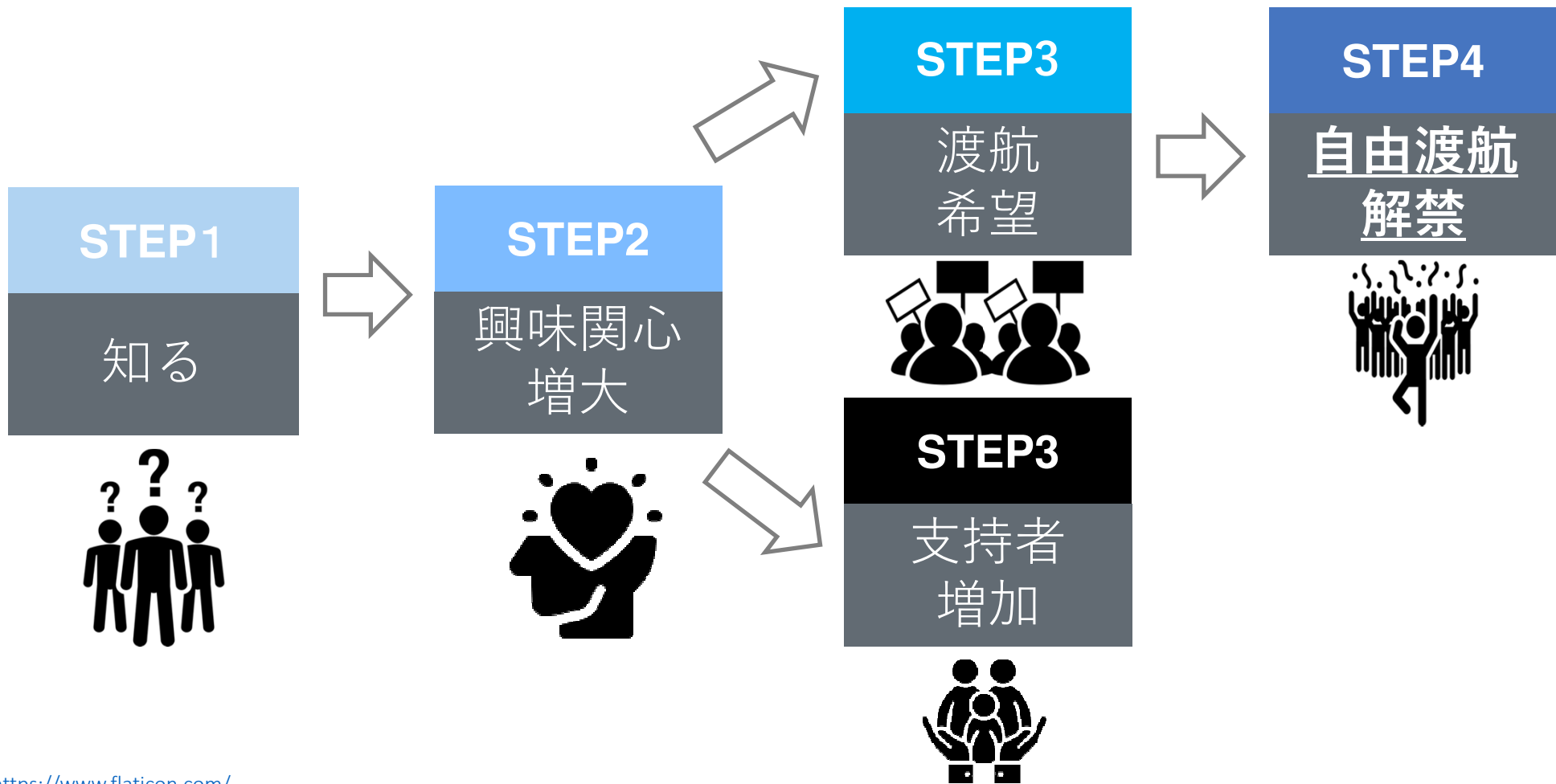
『提案』

わたしたちにできること

北方領土博物館
in 中標津空港

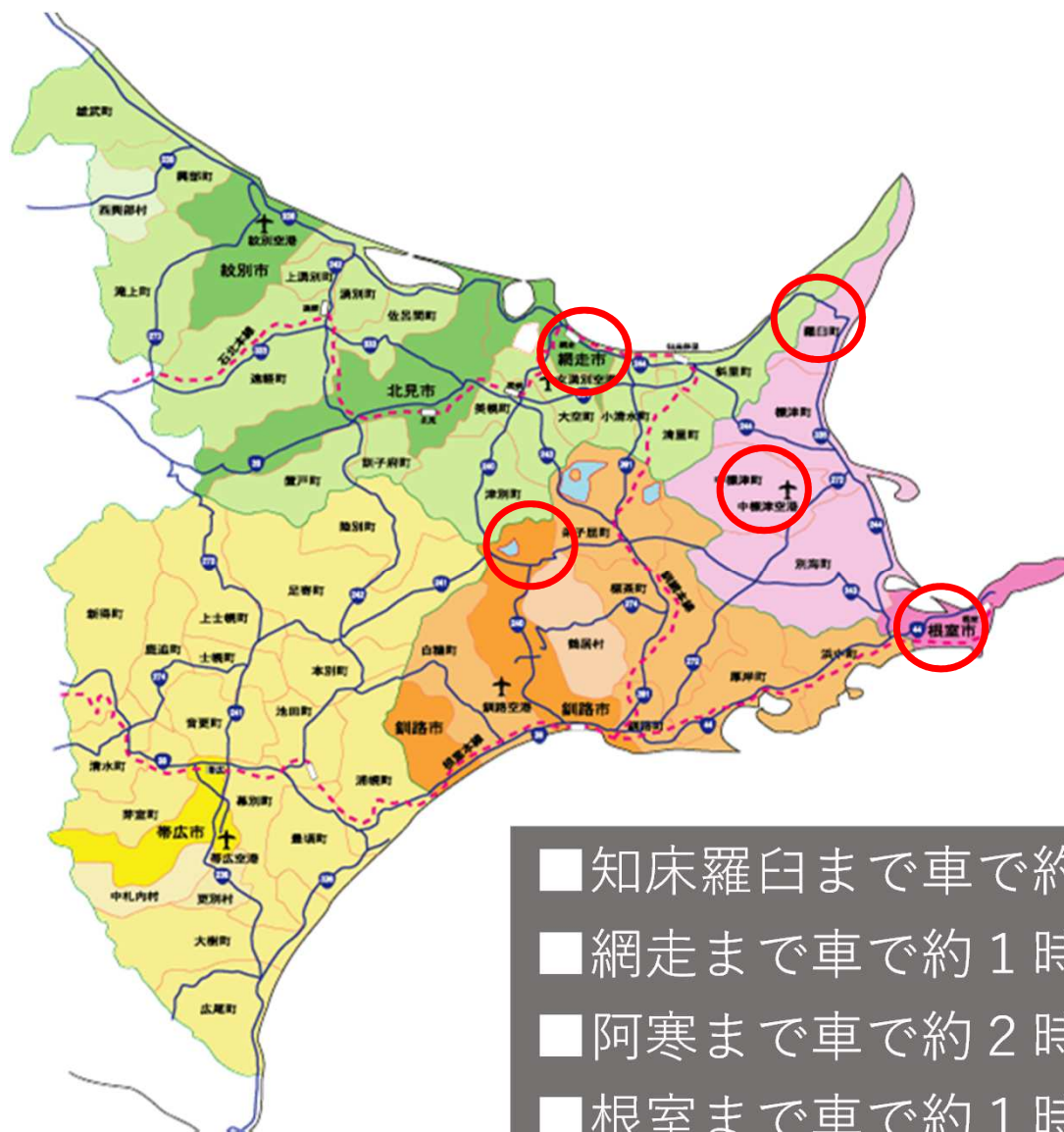


効果：未来のビジョン



中標津空港 の ポジション

- ✓主要観光地へ好アクセス
- ✓そのため片道利用も多い
- ✓中標津町は通過されがち
- ✓しかし、空港利用者は多い



- 知床羅臼まで車で約 1 時間
- 網走まで車で約 1 時間
- 阿寒まで車で約 2 時間
- 根室まで車で約 1 時間30分

羽田：1日1便

■年間約**9万人**

■観光客中心

－半数が団体客（減少中）

■チャーター便

－6月から9月に**約70便**

中標津空港 について

中標津空港

新千歳：1日3便

■年間約**11万人**

■ビジネスマンが中心、
医者、通院利用者も多い



中標津空港のポテンシャル



① 2F 出発ロビー
国後島への
フライトシュミレーター

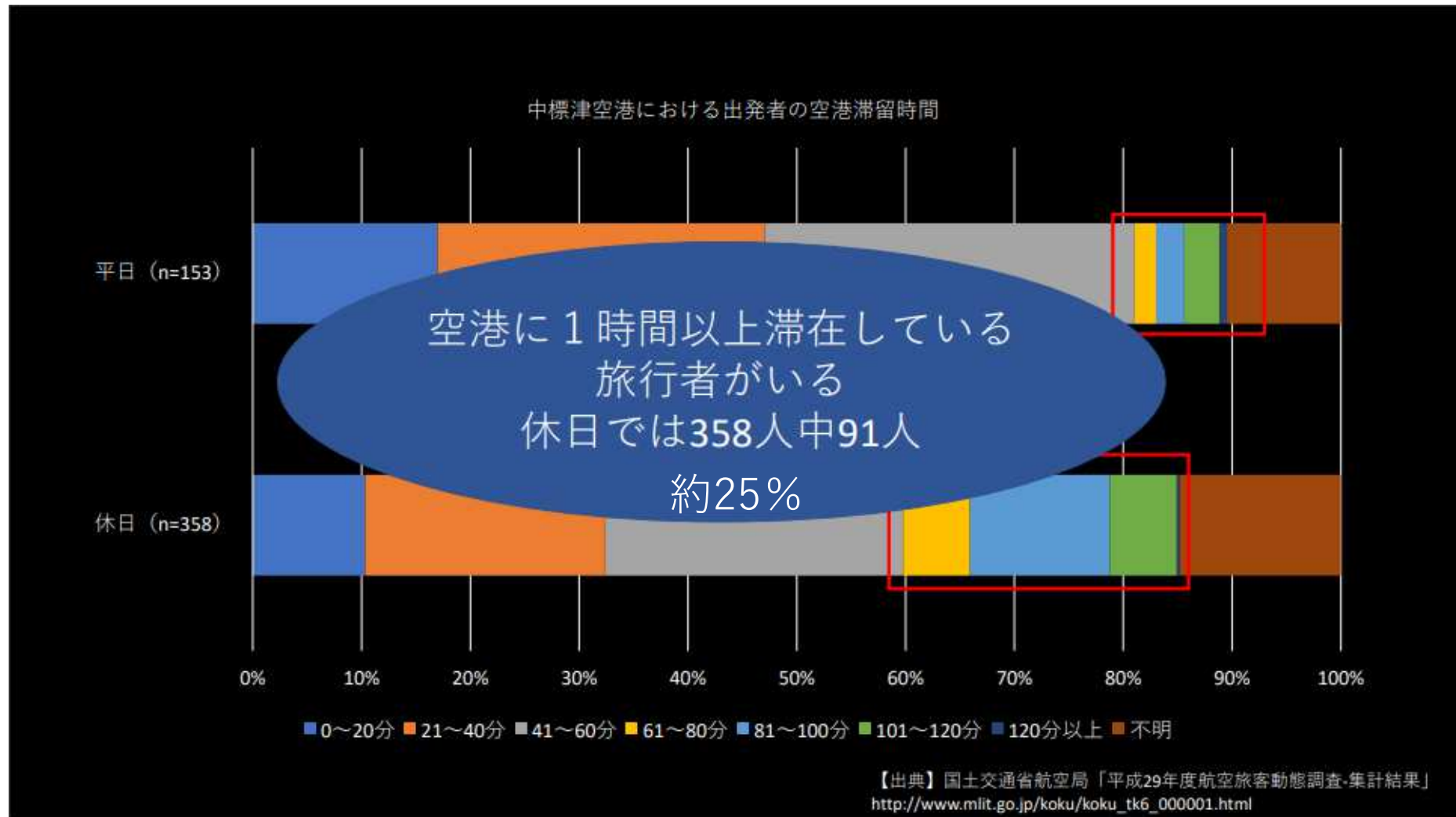


② 3F 展望台前
北方領土の動画
大画面公開中



③ 3F 展望台
展望デッキから
見える国後島

中標津空港の滞在時間



中標津空港の課題

課題

中標津のまちなかに観光客が足を運ぶためには？
中標津町が宿泊の目的地になるためには？



情報提供が必須！

空港での滞在時間やバスの待ち時間をどうマネジメントできるか
バスセンターでの待ち時間・空港での滞在時間を無駄な時間にしない

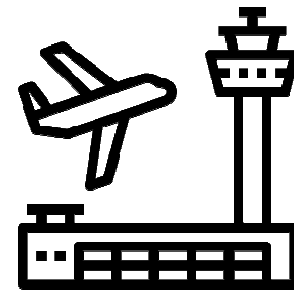
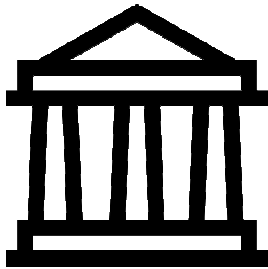
ヒアリングによって、バスセンターでの待ち時間に観光客に提供できる
コンテンツがないことが判明

空港での滞在時間も決して短くない

『提案』

わたしたちにできること

北方領土博物館
in 中標津空港



北方領土博物館の ターゲットと目的

T

Target :
中標津空港利用者

P

Purpose :
北方領土関係者の
声を届ける

北方領土への関心を得る

ヒントにしたもの Original Source：大英博物館展



出典：<https://www.nhk-p.co.jp/event/detail.php?id=450>

北方領土博物館の C・C・A

C

Concept:

「??のモノが語る
北方領土の歴史」

C

Contents:

北方領土の**歴史**,
これまでの**交流**,
北方領土の**現在**,
北方領土の**魅力的な資源** etc.

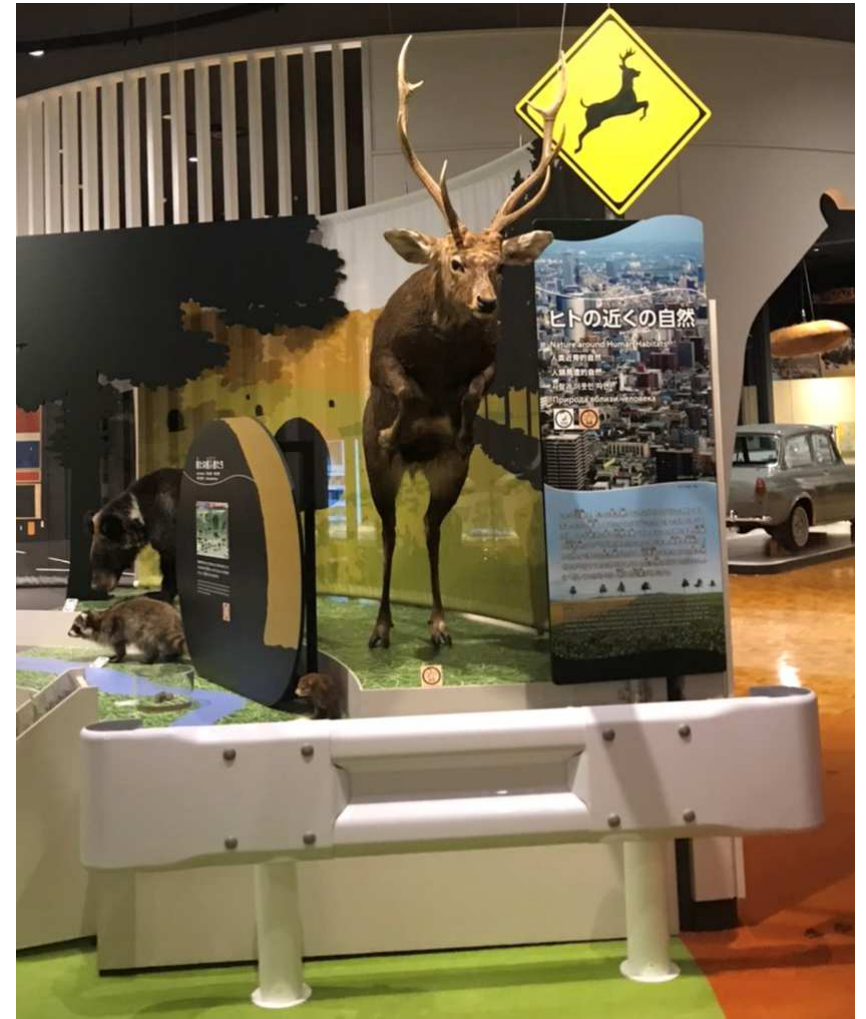
A

Attraction:

地元クリエイターによる
イベント, 北海道大学,
フライトシミュレーター etc.

メディアからは伝わらない当事者・現地の人の生の声, 情報を提供する

事例①：北海道博物館



「人と自然の関係を考えさせ、
北海道の自然の約100年間の変化を伝える。」

事例②：ゆがふ館 (竹富島ビジターセンター)

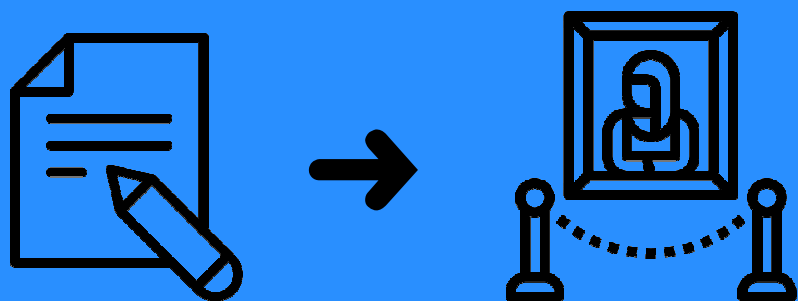


「島の文化を伝えることで、
島滞在中のルールを理解してもらう。」

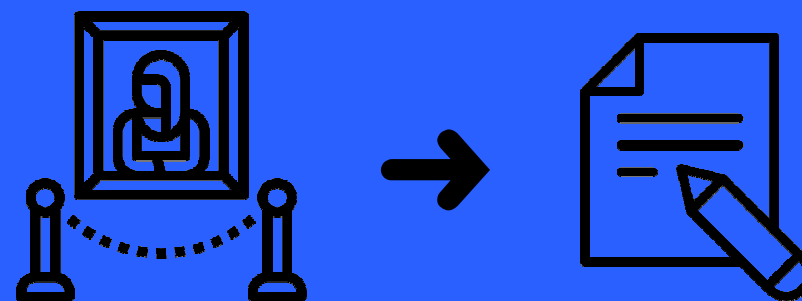


北方領土博物館の コンテンツの決定・収集方法

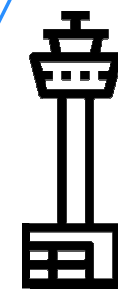
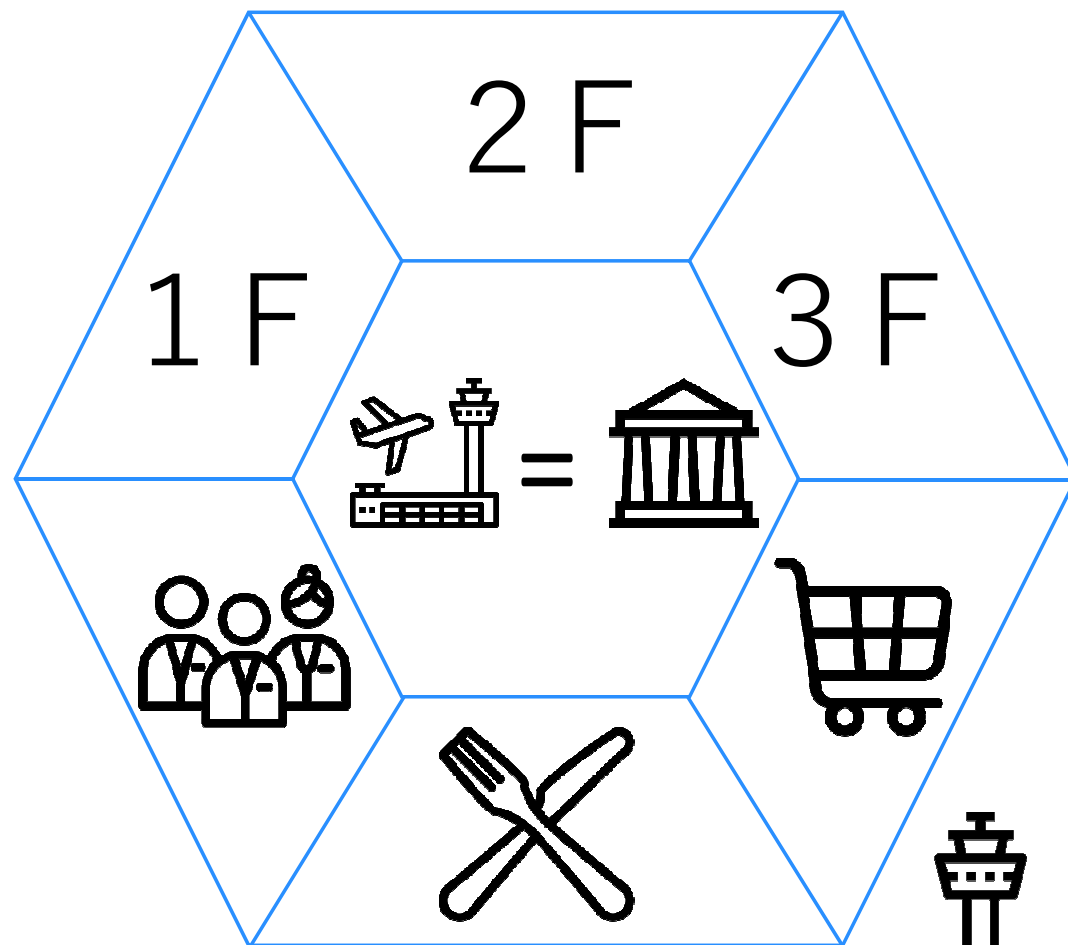
①ストーリーを決めてから、
展示物を決定・収集



②展示物を決定・収集してから、
ストーリーを決める



空港全体が 博物館



管制塔

北海道大学博物館の ミュージアムショップ



北海道大学博物館の ミュージアムショップ



北海道大学博物館の ミュージアムショップ



誘客施策

博物館の

「訪問者」を

確実に増やすために

到着前 

ANA機内座席ポケットに広告

到着後

荷物受取所・1F 到着ロビー
に掲示

出発前・見送り

2F出発ロビーに
博物館誘導の仕掛け

地域向け 

北海道新聞や根室新聞,
釧路新聞に記事掲載

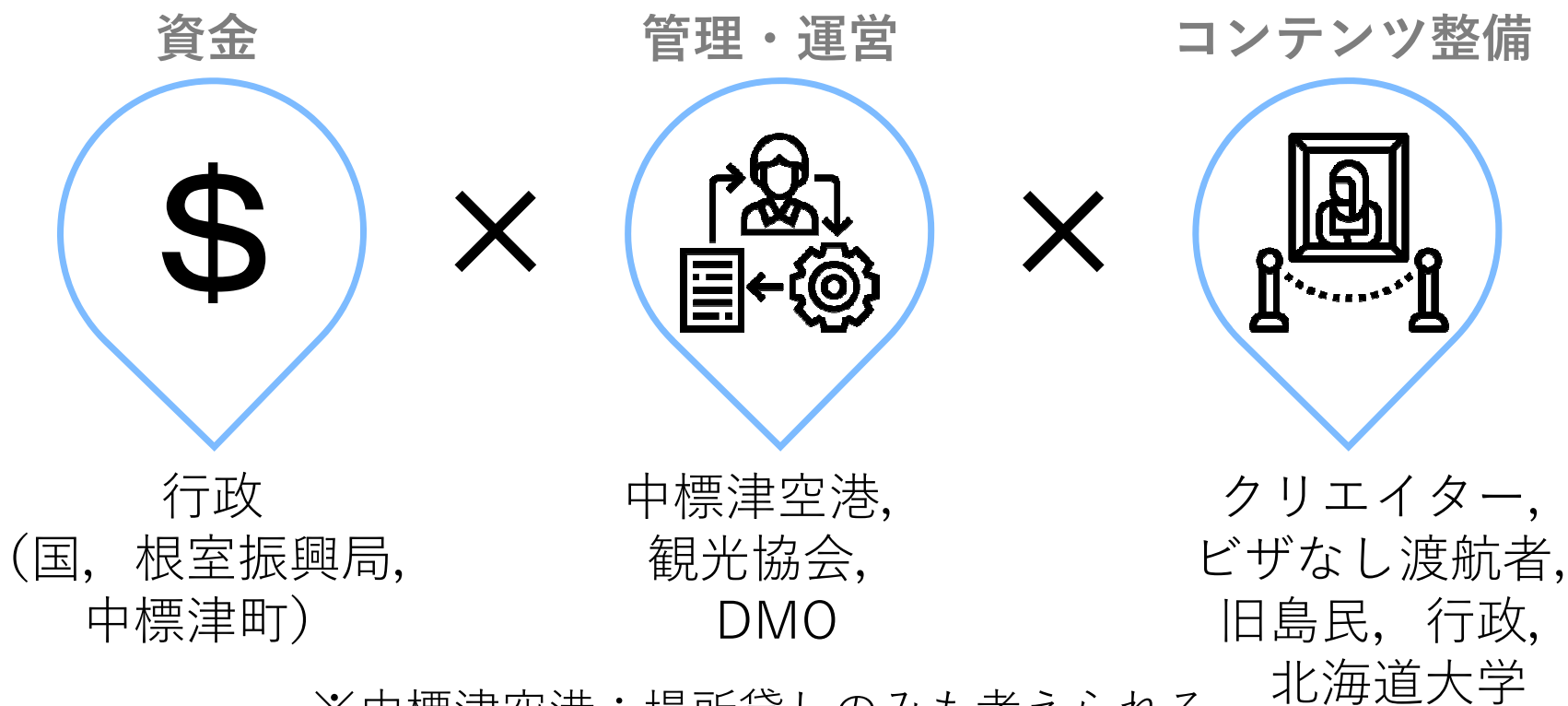
運営体制

事例：ゆがふ館



運営体制

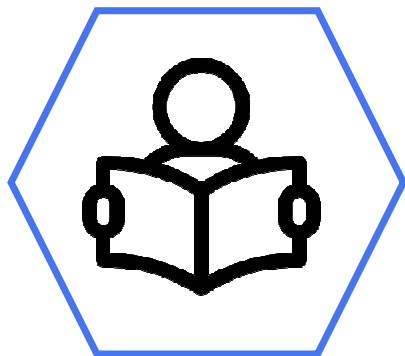
博物館を運営するために。。



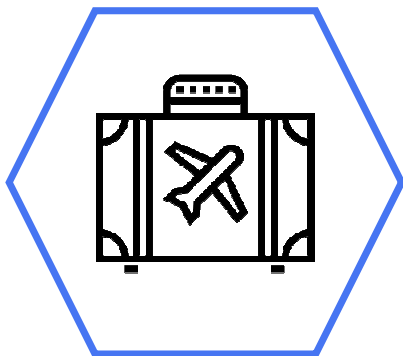
※中標津空港：場所貸しのみも考えられる

中標津町への還元

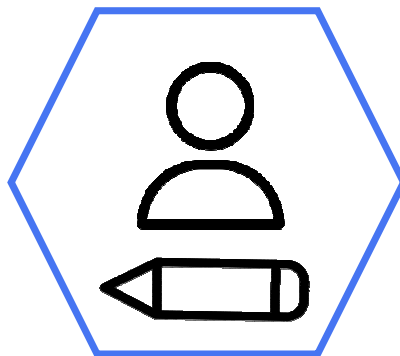
中標津町の観光地域づくりにアプローチ



✓学び旅旅行者
の増加



✓長期の観光振興



✓活躍の場の
提供
(クリエイター等)



✓空港利用者
の増加



✓憩いの場の
提供

ご静聴ありがとうございました
Спасибо

